

CDアルバムリリース記念

大瀧 拓哉

ピアノ・リサイタル

オルレアン国際ピアノコンクール（フランス）優勝から8年。
近代・現代音楽の名手が挑む、
現代アメリカ音楽の巨人フレデリック・ジェフスキの世界。

プログラム

フレデリック・ジェフスキ
ノース・アメリカン・バラード

第1番「恐ろしい記憶」

第3番「ダウン・バイ・ザ・リバーサイド」

第2番「お前はどちら側の人間だ?」

第4曲「ウィンズボロ綿工場のブルース」

「不屈の民」変奏曲

2025

2.15(土)

開場 13:30
開演 14:00

会場 **ベヒシュタイン・セントラム 東京**
東京都千代田区有楽町1丁目5-1 日比谷マリビル B1 (東京メトロ日比谷線 日比谷駅 A9出口 直結)

全席自由 大人 **4,000**円 学生 **2,000**円 (当日各500円増し)

電話予約
お問い合わせ

一般発売日 **10月30日** 10:00~

株式会社東京コンサーツ TEL:03-3200-9755(平日10:00-18:00)
インターネット予約 (Peatix): takuyaotaki.peatix.com

インターネット予約



「いかに作品の聴きどころを押さえ、奏者の大胆にして精緻、作曲家に忠実でありながら自己アピールにも優れた非凡なピアノを印象づける演奏であったか」(音楽の友、萩谷由喜子評)

profile

2016年オルレアン国際ピアノコンクールで優勝以降、ヨーロッパ、日本で古典から現代音楽の初演まで幅広く演奏活動を行う大瀧拓哉が満を持して発表するジェフスキのアルバムが2024年11月7日に発売される。

2020年、日本演奏連盟主催の東京文化会館で開かれたリサイタルにおいてジェフスキの「不屈の民」変奏曲を演奏し、音楽の友誌にて高い評価を受け、また同年、同誌のコンサート・ベストテンにも選ばれる(池田卓夫氏より)。

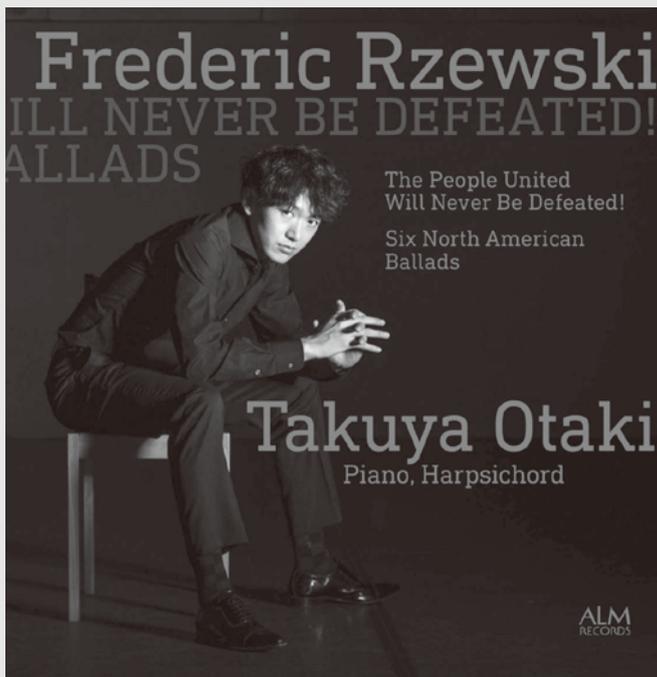
2023年5月には「新しい耳」テッセラ音楽祭にてノース・アメリカン・バラード全6曲のリサイタル(第5番、第6番は日本初演)を行い、また6月に行われた同音楽祭@B-tech Japanでは「ベルリンのルービンシュタイン」の日本初演も行うなどジェフスキの作品の紹介を意欲的に続け、高い評価を受けている。

愛知県立芸術大学、及び同大学院を首席で卒業、修了。シュトゥットガルト音楽演劇大学大学院、アンサンブル・モデルン・アカデミー(フランクフルト)、パリ国立高等音楽院第三課程をそれぞれ修了。2017年にフランスでデビューCD「ペラ・バルトークとヴィルトゥオージティ」をリリース。現在東京を拠点にソロ、室内楽、協奏曲のソリスト、現代音楽のアンサンブルや初演など、多岐にわたる活動を行う。愛知県立芸術大学非常勤講師。

オフィシャルホームページ <https://www.takuyaotakipiano.com/>



@matron2024



大瀧拓哉(ピアノ&チェンバロ) 2024.11.7 発売(予定)
フレデリック・ジェフスキ「不屈の民」変奏曲
ノース・アメリカン・バラード 全6曲
[製造・発売元]コジマ録音/税込価格¥4,180(税抜価格¥3,800) ALM-141,142

C.BECHSTEIN Centrum Tokyo

ベヒシュタイン・セントラム 東京

[営業時間] 10:00~18:00
[定休日] 水曜日
[電話番号] 03-6811-2925 (ショールーム)
03-6811-2935 (ホール・スタジオ)
[アクセス] 東京メトロ日比谷線 日比谷駅 A9出口 直結
JR山手線 有楽町駅 日比谷口 徒歩 5分



〒100-0006 東京都千代田区有楽町1丁目5-1 日比谷マリンビル B1